

別紙標準様式（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	第6回 枚方市総合計画審議会
開 催 日 時	平成27年1月14日（水） 18時00分から20時10分まで
開 催 場 所	市役所別館4階 第3・4委員会室
出 席 者	会長：新川委員 副会長：吉川委員 委員：伊東委員、榮野委員、加藤委員、角野委員、小原委員、嶋田委員、 高井委員、谷本委員、富岡委員、本田委員、宮原委員、三輪敦子委員
欠 席 者	岡田委員、北川委員、後閑委員、徳久委員、橋本委員、三輪信哉委員
案 件 名	1. 基本計画の構成イメージについて 2. 今後の進め方について
提出された資料等の 名 称	1. 基本構想（試案）に対する市議会からの意見等一覧 2. 第5次枚方市総合計画 基本構想（試案） 3. 基本計画の構成イメージ 4. 部門別の課題と対応一覧（様式） 5. 総合計画策定スケジュール（案）
決 定 事 項	1. 基本構想（試案）に対する市議会からの意見等について確認した。 2. 基本計画の構成イメージと部門別の課題と対応一覧（様式）について確認した。 3. 基本計画の審議の進め方について、全体会議（審議会）の中で部門別の課題と対応一覧を確認した後、基本構想の審議の進め方と同様、部会（第1部会・第2部会）に分かれ、両部会とも基本計画全体の内容について審議していくことを確認した。 4. 今後の計画策定のスケジュールを確認した。
会議の公開、非公開の別 及び非公開の理由	公開
会議録の公表、非公表 の別及び非公表の理由	公表
傍 聴 者 の 数	1人
所 管 部 署 ( 事 務 局 )	政策企画部 企画課

審 議 内 容

新川会長

それでは、ご出席予定の委員がお一人ちょっと遅れているようでございますが、定刻をちょっと過ぎておりますので、第 6 回総合計画審議会を開催させていただきます。

本日の審議につきましては、お手元の次第にもございますように、市議会議員の皆さん方からいろいろなご意見、ご要望等がたくさん出たということがございました。私どもが基本構想の中間取りまとめをさせていただいた後、昨年、市の方で市議会にこの内容を報告されましたところ、議員さんから当審議会で議論してほしいというようなご要望をいただきました。まず、今日はこのご意見、ご要望について事務局の方からご報告をいただきたいと思っております。その後、今回から大きな論点となります案件、基本計画の構成、それから審議の進め方について、こういう順番で審議を進めていきたいと思っておりますので、この点をあらかじめご承知おきいただければと思います。

本日も 2 時間程度を予定してございますが、皆様方からもしっかりとご意見をお伺いできればと思っておりますし、委員の皆様方で良い議論ができればと思っておりますのでよろしく願いいたします。

それではまずは事務局の方から委員の出席状況の報告からお願いいたします。

事務局

本日の出席委員は 14 名で、枚方市附属機関条例に基づき、この審議会が成立していることをご報告申し上げます。

続きましてお手元の資料の確認をさせていただきます。

(手元の資料の確認)

新川会長

それではお手元の資料等よろしければ、さっそく本日の議事を進めさせていただきますと思います。

次第の 2 番目、先ほどご案内をさせていただきましたけれども、市議会からのご意見につきまして、まずは事務局からご報告をいただきたいと思っております。昨年の第 5 回審議会でご審議いただき、ご確認いただいた中間取りまとめを市議会に提出させていただきました。この基本構想の試案につきまして、市議会では議員さん方からたくさんのご意見、ご要望をいただきました。手元の資料にあるとおりであります。市議会というものは、本市の議決機関、意思決定機関でございますし、議員方お一人お一人が市民の皆様方の直接公選によりまして選出された市民の代表でいらっしゃいます。この議員の皆様方からのご意見、これにつきましては貴重なご意見と考えてございますので、本審議会の委員の皆様にも、その議員の皆様方からのご意見を共有いただき、今後の当審議会での議論に活用していただければと思っております。

また、これは当審議会の各委員のお考えによるということになりますけれども、さまざまな外部からのご意見について、当然取り入れるべきものとお考えになれるか、また当審議会として取り入れないものもあるということで、ここは各委員、それぞれこういう意見もあるのだなとしっかりと受け止めていただければということで、お願いをさせていただきますと思っております。

したがって、本日の案件に入る前でございますけれども、市議会からかなりたくさんのご意見をいただきましたので、これについてまずは当審議会の委員の皆様方にもきちんとご説明をさせていただき、そしてその趣旨について必要があれば事務局等からもご説明をいただいて、まずは議会の各議員のお考えというのをそれぞれにご意見として聞いていただきたいと思いますと思っております。

それでは本日の案件の資料に入ります前に、少しお時間をいただくこととなりますけれども、事務局から市議会でのご意見のご紹介をいただき、そしてまた必要な範囲で委員の皆様方からご質問等々いただければと思っております。なお、お手元の資料 1「基本構想（試案）に対する市議会からの意見等一覧」に 4 ページほどにわたって示されてございます。これにつきまして、それぞれご意見 1 件ごとに、

事務局	<p>まずは事務局の方からご紹介をいただき、そして委員の皆様方からもし必要があれば、それについてご意見をいただくということにしたいと思いますが、こういう進め方でよろしゅうございますか。</p> <p>それでは、市議会からのご意見を聞いていただいて、何かあればまた委員の方々からも、それぞれご発言をいただくというふうに進めていきたいと思います。</p> <p>恐縮ですが、事務局の方からご説明をお願いしたいと思います。よろしく願います。</p> <p>(資料1「基本構想(試案)に対する市議会からの意見等一覧」)の説明 (資料2「第5次枚方市総合計画 基本構想(試案)」)の説明</p>
新川会長	<p>ただいまご説明をいただきましたように、市議会議員の皆様方から、基本構想の内容、また基本構想(試案)のポイント、さらには今日から審議をするわけですが、基本計画の審議の内容について、多岐にわたっているなどご意見をいただきました。これらご意見につきまして、もし委員の皆様方から何かご質問などございましたら、あるいはわかりにくかった点などがございましたら、ご質問をいただければと思います。いかがでしょうか。</p>
加藤委員	<p>私は11月の審議会に出ていないものですから、先に申し上げるのも変な感じなんですけど、新年でもありますし、口火を切るといふか、意見を言わせていただければと思います。</p> <p>改めてこれを読んでみますと、やっぱりなるほどなあと思うご指摘もありますね。我々は委員なので、議論をよく知っていて読み込むわけですけども、最初に読んだ人に我々の意図とか考えを理解していただけるのかどうかということになると、やっぱりちょっと難しいところもあります。例えば、選択と集中については、比較的議論もしたし、書かないといけないなということもあって、かなり強調して書いているつもりではあるんですけど、読む人にとってはその位置付けがちょっと不明確であるとか、足りないというふうにおっしゃられる部分もあるので、やっぱり書き方というのは工夫しなきゃいけないのかなと。私なんて気が弱いものですから、相手から何か文句を言われるとすぐに従ってしまうタイプですが、そのへんは、同じことを言っているんだけど、書き方をもっと工夫しなきゃいけないなということを思いました。</p> <p>それと、「めざすまちの姿」のところ、「人口減少社会においても発展し続けるまちづくり」の「発展し続ける」にはいろんな解釈の仕方があるなということを変更して思いました。これは、先ほど申し上げたように、前回の審議会に出席せずにここで申し上げるのもあれですけども、意味からすると「発展し続ける」というよりは、「持続可能な」まちづくりみたいなイメージじゃないかと思ったんです。ただ、「持続可能な」というとあまりにも手垢が付きすぎているので、それを避けて、あえて「発展し続ける」と言われたのかなと思いますが、言葉の意味としては、人口減少社会、しかも成熟社会であっても、多様なニーズにこたえようとする、また、従来どおりのサービスを何とか維持して、持続可能なまちをつかっていくということからすると、大きく発展するというよりは、持続可能な成熟社会というような意味合いが入っていたのかなと思ってしまいました。これは勝手な意見なので。</p> <p>それと、その下のところはちょっと長いかなと。マーケティングとかやっている者からすると、やっぱりコンセプトは短い方がいいと思ってしまいました。代案を出さなかったらいかんということで、もし、「住み続けるんやったら」というところを生かすということであつたら、しかも「住み続けるんやったら」というのは持続的に発展して、要するに、枚方市が持続的に発展するので住み続けられる、そういうニュアンスが込められている。あるいは、枚方市に来てほしいということであれば、先ほどの芦屋市の総合計画の事例を参考にするすれば、「住むんやったら、あるいは住み続けるんやったら枚方」とした方が、誤解がないようになるかなと。それで、その次にいくつかキーワードが出てきて、「みんながつながり、支えあうまちづくり」って、たぶんキーコンセプトになると思うんですけども、そうすると、</p>

	<p>これはなくすことはできないなということで言えば、「みんなで支え、一人ひとりが輝くまち」みたいな感じですね。</p> <p>「住むんやったら、住み続けるんやったら枚方」「みんなで支え、一人ひとりが輝くまち」、すみません、まだ依然として長いと思うんですが、まあそういうことで、お正月なので笑い飛ばしていただければと思います。</p> <p>あと、もう一つ、私のところで言うと、ちょっと産業関係で交通体系の指摘がありました。この意味はたぶん2つぐらいありまして、1つは、せっかく高速道路ができるのであれば、そのアクセスの利便性をうまく活用して、例えば、企業であるとか産業の誘致ができないのか、あるいは、交通体系が整理されたことによって、今までのものをもう一回リビルドできないのかとか、そういう視点が1つあって、これはひょっとしたらこの視点が抜けていたかなと。人口減少社会で雇用創出というのは非常に重要な課題になるので、そういうことでいうと、産業を育成する、そのためのインフラとして交通体系の整備というか、せっかく高速道路が通るので、今のままではうまく活用できないのかもしれないかもしれませんが、そのへんが枚方らしさというところにも入っていてもいいのかなというのと、後で出てきているものが、それこそ高齢社会というか、交通弱者を想定したような、都心部とあるいは周辺との交通体系というか、アクセスをどう確保していくかという問題も入っているので、交通体系ということで両方とも括ることはできると思うのですが、人口減少社会でどうするかということについて、重要な視点なのでどこかに入れていただいてもいいのかなと。具体的に言いますと、これから議論する5つの基本目標がありますよね。このへんの中でひょっとすると具体的に議論すべきことなのかなとちょっと思ったりもします。</p> <p>あと、すみません、長くて申し訳ないのですが、自動車学校の送迎バスを使うなんていうのがありました、素晴らしいなと。今回のコンセプトに、既存のいろいろな事業であるとか、民間、それからNPOを含めてそれぞれの活動があるわけですが、それらをいかにうまく活用し、財政支出を減らしながらサービスを保っていくということです。これはなかなかおもしろいアイデアなので、おそらく行政の役割っていうのは、こういうやつをうまく結びつけていく、そういう役割ですね。金はないけど知恵はあるみたいな、そういう役割が求められているんじゃないかなと思います。以上です。</p>
<p>新川会長</p>	<p>いろいろと議会からのご意見についてのコメント、また、私どもの方が議論すべき論点をいただきました。</p> <p>基本構想の中身やあるいは基本計画の内容については改めてご意見をいただく、そういう機会をつくりたいと思ってございますので、今日のところはまずは議員さん方から出ましたいろんなご意見、ご要望について、委員さん方がどういうふうにお感じになられたのか、それから、内容について確認をすべきところがあればというところで、今日のところは基本構想をどうするのかというところに入らないということにさせていただきたいと思いますので、</p> <p>もしも、今の加藤先生からのお話のように、ここはこう思うぞというところがあれば、また、議員さん方のご意見に対して私はこう思うということがあれば、ご意見をいただければと思います。あるいは、まあこれは聞いておいて、今後の議論に生かしていきますということであれば、それはそれで結構かと思えます。いかがでしょうか。</p>
<p>三輪敦子委員</p>	<p>加藤委員の方からもありましたように、改めて読むと、なるほどと思わされる部分が多くて、全体的にはやはりもう少し枚方の総合計画だということが滲み出てくるような計画にするべきなんだろうなということを感じました。それが全体的な意見です。21番の「市民が誇りと愛着を持つことができ、本市の良さが滲み出るようなフレーズであるべき」ということを、しっかり念頭におくべきだなと強く感じております。</p> <p>あとは、総合計画にどこまで書き込むかということと関連があるんですが、5番にあがっている「学校の統合に伴う用地の有効活用」とか、「余裕教室などを活用した</p>

	<p>複合施設の設置」という点については、企画課の方が個別に来てくださったときにこういうことの可能性をお伺いした記憶があります。こういうことまでを総合計画の中に書き込むべきなのか、それとも基本計画の中に書くべきなのかということについては、いろいろと教えていただきたいと思っています。</p> <p>それから 8 番の交通政策なんですけれども、これは安全に歩けるまちにということなのか、それとも高速道路の話ですとか、京阪沿線と JR 沿線が分断されているという状況のことを言っているのか、私はむしろ後者かなと思ったのですが、そうなってくると総合計画でどこまで出せるのか、JR や京阪といった企業や法人の意向が絡むような方向性を、どこまで私たちが計画として出せるのかということも追々教えていただければと思います。</p>
新川会長	<p>今の三輪敦子委員からのお話で、8 番目のご発言者のご趣旨について、もし事務局の方で把握されていることがあれば、交通体系、交通政策に対するご発言の主な焦点というのはどのあたりを考えたらよろしいのか。もし把握しておられれば結構ですがお願いします。</p>
事務局	<p>交通政策の充実の観点につきましては、5 つの基本目標のところでは利便性というような目標を掲げているところで説明させていただいたところですが、交通の環境というところは行政にとってかなり大きく、1 項目で特筆して書くべきではないかという趣旨からのご発言でした。</p>
新川会長	<p>中身はいろいろとありそうということですが、まずは交通体系のようなことをちゃんと出せという趣旨ということだそうですね。その他いかがでしょうか。</p> <p>それでは、議会からのご意見、そして今日、まずは委員の皆様からもそれについてそれぞれご意見をいただきました。これを踏まえまして、今後また改めて検討させていただきたいと思います。</p> <p>特に 1 つ目は書き方。私たちは一生懸命、努力をして作ってきたつもりですが、本当にわかりやすい書き方になっているのか、ここのところはもう一度改めて我々自身も見直していく必要があるなど。本当に私どもが議論してきた趣旨がなかなか伝わりづらかったということもあるかもしれません。ここは 1 つ論点として。</p> <p>それからもう 1 つは、やはり枚方らしさということへのこだわりがございましたので、このあたりは私どもとしても改めて検討して行って、変えられるかどうかわかりませんが、ここはやはり真摯に受け止めて議論をしておく必要があるのだらうなということでもあります。</p> <p>それから、「めざすまちの姿」の標語につきまして、いろいろとご意見をいただきました。ここは、私どもの中間段階の試案でも今後検討しようということを進めてきておりますので、これから基本計画ができあがるプロセスの中で、基本計画との関わりも考えながら検討していければと思っております。</p> <p>それから大きな 4 点目としては、交通政策の問題がございました。ここは非常に大きな論点ですから、基本計画とどういう組み合わせにしていけるのか、あるいは官民の役割分担をどう考えていくのか、ということとも兼ね合わせて、現状のままでよろしいのかどうかということは改めてご検討いただければと思っております。</p> <p>それから学校の統廃合は、これはもう学校の問題、どんどん現場に近くなってきてしまいますので、これについては基本計画の中でもどこまで書き込めるかどうかよくわからない、そういう問題と思っておりますが、これについては基本計画の中で改めて議論させていただければと思っております。だいたいそんなところのまとめで今後の検討事項ということでお受け止めいただくということでもよろしゅうございますか。</p> <p>特に異論はないということで進めさせていただければと思います。貴重なご意見をいただきましたので、しっかりと受け止めて今後の議論の中でまた反芻をしつつ、しかし当審議会としてのより良い結論を導いていければと思います。</p> <p>それでは議会からいただきましたご意見につきましては、ただいま申し上げます。</p>

事務局	<p>たように今後の基本計画の策定を進めていく中で、また改めて基本構想に戻りつつ、基本計画に関わる議論もございましたが、議会からのご意見を参考にしながら基本計画を仕上げ、また基本構想に立ち戻って仕上げていく、そんなふうにさせていただきます。どうもありがとうございました。</p> <p>それでは大分時間を使ってしまいましたけれども、重要な案件でございましたので、一定ご意見をいただいたということで、まずはこのあたりで議会からのご意見については一旦切りたいと思います。もちろん後ほど思いつかれたところでご意見をいただくということは結構でございますので、お願いいたします。</p> <p>それでは本日の案件部分を進めさせていただきます。</p> <p>まずは、本日の案件でございます「基本計画の構成イメージ」ということで、お手元の資料 3「基本計画の構成イメージ」、それから資料 4「部門別の課題と対応一覧（様式）」というのを出示していただければと思います。これもかなりいろんな資料が出てございますが、ちょっと時間の関係もございますので、両方ともまとめてご説明いただけますでしょうか。事務局いかがですか。</p> <p>それではちょっと大変な資料になるかと思いますが、まずは基本計画の構成イメージ、それに基づきます部門別の課題と対応の一覧（様式）、これにつきまして提出していただいております。また、あわせて、第 4 次総合計画第 2 期基本計画の冊子が机の上に別に出していただいておりますので、これを使いながらのご説明になるかと思いますが、事務局、よろしくお願いたします。</p> <p>(資料 3「基本計画の構成イメージ」の説明) (資料 4「部門別の課題と対応一覧（様式）」の説明)</p>
新川会長	<p>これから基本計画の方のご議論をいただくときに、前のこういう計画の冊子でいうと、今回私どもが考える計画ではどういうところをどんなふうイメージをしたらいいのか、資料 3 で全体の構成のイメージをいただきました。</p> <p>それから、特にこの計画書の中で言ってみれば、一番中心になる部門別の計画というところ、現行の計画では、第 2 篇の部門別計画という部分でございますけれども、このところにつきましては、資料 4 のところで、基本はこの計画書にほぼ対応した形ですが、若干これを修正されて、新たな様式のイメージをお示ししていただいております。今日は防災の部分について例示的に書いていただいておりますが、防災のところはこうなるというわけではなくて、これは一応例示であるということでご理解いただければと思います。</p> <p>こういう基本計画の計画書のでき上がりイメージというのを考えていただきながら、私どもがこれから考えていく基本計画の内容との関わりで、ある種こういう枠組みで縛られてしまうところもございますので、いろいろと考えやご意見、またご質問になりたいこと、疑問な点などおありかと思っておりますので、各委員からご意見やご質問をいただいてまいりたいと思っております。</p> <p>どうぞ、どの点からでも結構です。基本計画の全体のイメージ、また、部門別のそれぞれの施策ごとの書き方、この辺りについてご質問やご意見をいただければと思います。よろしくお願いたします。</p>
本田委員	<p>今、全体を説明していただいた中で個人的に大事だなと思うのが進捗を測る指標のところだと思ひまして、基本的に数値目標を掲げる予定なのでしょうか。</p>
事務局	<p>基本計画を進めていく中で、進捗を測る数値について、現在、施策評価の中で数値の指標を使っていますが、計画の進捗の目標をどのあたりに持っていくのかということについて今回こういう形で基本計画のイメージを提案させていただいております。</p>
新川会長	<p>基本、数値目標ということでよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>はい。この施策を進めると、この数値に届くかどうかという目標数値がここに落ちてくるイメージで考えております。</p>

事務局	<p>今、課長の方から申し上げましたが、少し補足といたしまして、基本計画が12年間という一定の期間がある計画になりますので、今後、その目標値まで基本計画の中に記載していくかにつきましては、今後、審議会の中でもご検討いただけたらと思います。以上でございます。</p>
本田委員	<p>ここはものすごく大事なところだと思うので、12年間の計画であれば、それをさらに1年1年に割って、例えば指標が設定されているけど、そんなにみんなが見てないということでは意味がないと思うので、この審議会でもどこまで決められるかわからないですけど、指標を決めたら、市役所のめっちゃ目立つところ、それぞれの部署に貼ったりとか、ホームページのすごく目立つところに進捗状況が提示されていたりとか、それぐらいのことを決めた方がいいんじゃないかっていうのが僕の意見です。</p>
新川会長	<p>指標のあり方、使い方、あるいは設定の仕方、このあたりを含め、今後、当審議会でご意見をいただいてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。</p>
三輪敦子委員	<p>私も現行の基本計画を見て、進捗はどうやって測るのだろうかと考えておりましたので、今回、次の計画に進捗を測る指標を入れるという言葉が聞けたのは非常に素晴らしいと思っております。</p> <p>ですが、この資料4の2枚目ですけれども、今の書き方は、通常のこういった計画の指標の書き方からは少し逸脱しているような気が個人的にはしています。私がこれまで関わってきたプログラムやプロジェクトでは、まず目標があって、その目標を達成するための成果というものを設定し、その一つ一つの成果に対して、どんな活動が求められるかということを一覧し、それぞれの活動に対して指標を設定しておりました。指標は量的なものだけでなく、質的なものも含まれていても構わないと思いますが、そのような形で組み立てておりましたので、今の形だとどんな活動をしたことを測る指標かが見えにくいなと思っております。</p> <p>例えば、「主要な取り組み」にあがっている「地域防災計画の推進」ということに関して、進捗を測る指標というものが設定されるべきで、今のままだと何をやるのか抽象的な計画になってしまうのではないかとというのが私の意見です。指標を入れることは素晴らしいことだと思うのですが、もうちょっと改善の余地があるのではないかと考えております。</p>
新川会長	<p>部門別の様式イメージに関して、特にそれぞれの基本目標に対応した個々の取り組み、基本目標そのものの達成の姿とか、それからその中の一つ一つの取り組みの達成の姿といったものがあって、それをどういうふうに取り組んで、最終目標を達成していくのか、そのような書き方もあるのではないかとということでご意見をいただきました。事務局の方からもし何かありましたら、特にご意見ということでご検討をいただければということであればそれで結構でございますが、よろしいですか。</p>
吉川副会長	<p>今、三輪敦子委員の方からお話があった件、私も全く同感で、指標化するという事はブレイクダウンしていったらわかりやすく達成度を見ていこうというような話になっていくと思うので、一部私の専門も入るのですが、これを防災全体としてトータルで測れる指標って難しい話だなと思っております。ですから、こういった指標化といったものはたぶんトータルな指標ではなくって、ブレイクダウンした個々の施策あるいは目標に対して設定されるのではないかなと考えています。</p>
加藤委員	<p>関連なんですけれども、資料の中にこれまでの施策評価が載ってまして、そのときも目標値ってありますね。たぶん、このイメージですかね。今、おっしゃっていたのは、実際、尺度がものすごく大事であって、簡単に測れるやつって必ずしも本来我々が求めている尺度じゃなかったりするんですけど、過去のこういう指標もあるので、今、ご意見のあったような形で、より正確に把握できるような指標にもう一回作り変えてやると理解していいんですか。でもこれ難しい作業ですよ。</p>

新川会長	<p>前の基本計画をご覧になられたらわかるように、数値の目標というのは入ってございませんでした。ただし、進捗の管理は当然しないといけないということで、基本計画そのものには入れませんでしたけれども、これを実施する上では、お手元の評価の目標のようなものを実際に定めて、それをもとに進捗管理をしていくということで施策評価をこれまでやってきたという経緯がございます。事務局の方から少し補足をお願いします。</p>
事務局	<p>今回お示しした防災の部分で申し上げますと、この防災の施策を推進していくにあたりまして、さまざまな具体的な事業を実施していく中で、市民の満足度が向上したと判断できるようなアウトカム指標などを掲載していったらどうかと考えているところであります。例えば、具体的なアウトカム指標といたしましては、本日お示しした資料で申し上げますと、「危機管理防災体制が構築されてきたと感ぜられる市民の割合」など、そういったものをあげていったらどうかということで想定をしております。</p> <p>ただ、現在、どのような指標にするべきか、庁内でも検討を行っているところでございまして、具体的な内容が固まり次第、委員の皆様にお示ししてまいりたいと考えてございます。以上でございます。</p>
富岡委員	<p>ちょっと確認ですけれども、基本計画のところどこまでの内容を書くのかということはどうなるのかなと思っています。この計画の中で、大事なキーワードと思っているのは「選択と集中」というキーワードがあがっています。もしかしたら指標という話と絡んでくるのか、達成度と絡んでくるのかわかりませんが、例えば、例にあげていただいた防災のところであれば、「主要な取り組み」と書いてあるものは、もう選択されたものということなのか、ここからさらに選択をして、それぞれ時期があることなどを明確にしていくのか、それが要望の中にあつた「選択と集中」というものをわかりやすくすることになってくると思うのですけれども、どのような書き方の組み立てになっていくのかなということ、指標とも絡んでくるのか、あるいは取り組みの中にプライオリティーをつけていくのか、そういうところが「選択と集中」としてわかりやすくということなのかと思ったりもします。</p>
新川会長	<p>おそらく、これまでの計画の主要な取り組みということで言えば、これ自体、その内容を基本計画の中で明確に定めているわけではなくて、むしろこういう取り組みを実際の実施計画、あるいは事業計画の中に落とし込んで、そちらで4年間なら4年間で実現をしていっていただく、おそらくそういう感じになる。その中で取捨選択は改めてされていく。ただし、12年間の間にこれはやりますよという趣旨だろうとは理解しております。このあたり、実際に指標化をしていくときに、個々の取り組みと指標の関係をどう考えていくのかということは先ほど副会長からもございましたが、指標の選択の内容次第によりましては、影響もございますので、このあたりは部門別のそれぞれの計画の関係性というのをもう一度整理しておく必要があると思います。</p> <p>もし、事務局の方で何かこのあたりでお考えが今の時点でございましたら、いただければと思います。もちろんもっとトータルにそれぞれの分野を示すような一般的なアウトカム指標的なものを探しますということであれば、それはそれで結構でございますけれども、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>指標については、先ほどご意見がございましたように、測り方という部分の適正なもの、今、施策評価をやっていく中で検討を進めてまいりたいと考えています。全体的な施策の「主要な取り組み」への記載ということになります基本計画において、12年間の中でどのようなものを重点化していくか、その中での実行計画を4年間でどこまで書いていくかということにつきましても、ご議論いただいて、ここにどのように「主要な取り組み」として落とししていくかということになってこようかと考えてございます。</p>



新川会長	今の部分に関連しましても、その他、新しいことでも結構です。全体構成案、また、部門別の各施策についてのイメージ案、何かご質問、ご意見等ございましたら。
榮野委員	<p>今、お聞きしていますと、やはり部門別の議論はこれから非常に大事だと思いますし、私個人としては指標の設定というのも合わせて部門ごとに議論を深めていった方がいいと思います。最終の計画のアウトプットを議論した上で決めるということになると思いますので、議論の材料として、資料4の1枚目の様式の方ですが、こちらの方に、例えば先ほどの現計画の施策の達成状況、現時点で設定されている指標の達成状況を、できるだけ議論をしやすいようにこの表に落としていただきたいというのが1点目の要望です。</p> <p>それから2点目は、同じような趣旨で議論用としての提案ですが、今回の基本構想の議論でもありましたが、行政だけの計画ではなくて、市民とか市民団体、あるいは事業者が目標を共有して取り組もうというコンセプトだったと思いますので、できれば主な取り組み、行政だけの取り組みではなくて、市民がこういう取り組みをしますよとか、事業者もこういう取り組みを求められているとか、「主要な取り組み」ののところをできたら分けて書いていただくと議論がしやすいのかなと思います。それを提案としてあげさせていただきます。</p> <p>それからもう1点ございまして、3点目は質問ですが、資料3の構成イメージの中で、「重点化する取り組み」のところが、ちょっと私の理解が進んでいなくて恐縮なんですけど、「部門別の取り組み」の中から「重点化する取り組み」を基本計画の中に書き込もうということだろうと思うのですが、基本構想の中で立てた「5つの基本目標」と「重点化する取り組み」の関係が少し理解しにくかったので、その説明をできたらお願いします。以上です。</p>
新川会長	<p>3点いただきました。最初の、今後の資料を出していただく際の資料作りにつきましては、従来の計画の進捗、あるいは数値目標と合わせてということでございしましたが、これはそのようにご対応いただければ各委員にとって便利かと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>2つ目、3つ目のご質問、あるいはご意見につきまして、もし事務局の方でお考えがありましたらお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>まず、1つ目にご意見いただきました施策、指標の達成状況、このあたりの組み込みにつきましては、こちらの方でまた検討してご提示させていただきます。</p> <p>2つ目のご意見ですけれども、市民団体、また事業者の方の取り組みについて、これまで市民によるワークショップ等を行ってきまして、さまざまな市民の方から進めていく役割とか、またそういったところのご意見をいただいておりますので、そういったご意見をもとに、行政とそれから市民団体、事業者、市民の役割を分けて書いていけるように検討の方をしていきたいと思っております。</p> <p>3つ目のご意見ですけれども、重点化する取り組みの件ですけれども、もう一度、資料3の2ページの方をご覧ください。こちらの方の「部門別の取り組み」につきまして、例えば基本計画の12年間のところで「5つの基本目標」に基づきまして、各分野別で、さまざまな部門に分けた部門別の取り組みをちょうど基本計画の中ほどに記載しております。この中から、重点化する取り組み、この12年間で分野ごとに行政が広く取り組んでいくものから重点化する取り組みをどういった項目にしていくかということを検討していきたいと考えています。</p> <p>これにつきましては、部門別の取り組みの単位からピックアップというところもあるでしょうし、また横串の取り組み、例えば市民活動の活性化であるとか、情報発信であるとか、そういった各部門別の取り組みの縦割りの部分だけのピックアップというところだけじゃなくて、新たに重点化する取り組みとしての項目立てとして、横串の部分など、そういったところで別の体系として取り組みの項目を定めていくというイメージをしております。以上でございます。</p>
榮野委員	それで結構かと思えます。特に重点化する取り組みについては、また議論して、

<p>谷本委員</p>	<p>みんなで作っていきこうという理解であれば結構です。</p> <p>あえて確認ですけれども、現行の第4次総合計画第2期基本計画の32ページに書かれている「重点施策」っていうのが抽象的な5つの柱になっていて、「5つの基本目標」とオーバーラップするようなイメージを持っていたものですから、こういう形を決め打ちじゃなくて、先ほどお答えいただいたように、これからどういうところに重点を置こうという議論をした上でということによって理解させていただきます。</p> <p>基本的な質問で私の理解が進んでないかもしれないのですが、先ほどから出ている部門という言葉、ご説明の中で分野という言葉が使われていることでもありまして、あの部門の指すものとか、どういう分野とか、どのレベルとか、もしくはその行政の部署に縛られるものなのか、そうじゃなくて、もっと広く横断的に考えていくものなのか、そのへんをちょっとご説明いただきたい。</p>
<p>新川会長</p>	<p>それでは部門別というふうにしておりますが、何をどういうふうに部門別に分けているのかということですが、その考え方、すいませんが事務局からお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>部門別といいますと、今の行政側の所管部署という意味の部門ではございません。大きくは、子育てという中でも教育に関連するものなど、それぞれの関わりがあるというような大きな括りという形で、こちらを部門とさせていただきます。</p> <p>先ほど分野別ということもあわせてご質問いただいておりますが、分野別行政計画ということで、35ページの方に総合計画の構成を掲載しておりますが、こちらについては、それぞれの行政課題において対応する計画ということで、分野ということであえて言葉を分けさせていただいているようなものでございまして、部門別ということにつきましては、あえてそういったところの個別ということではなく一塊のものを括ってあるというものでございます。</p>
<p>谷本委員</p>	<p>ということは、会議の中で、もう少しこういう分野があってもいいのではという話が出てくることになるのか。それは、この5つの基本目標にはまるものなのか。あえて、はまりづらけれどこじつけるだとか、いろいろ出てくると思います。まだ決まったものではないという考え方でいいですか。</p>
<p>新川会長</p>	<p>基本、ここでの審議、ご意見をいただきながら中身を固めていくことになろうかと思えます。もちろん、あの素案は、いま庁内外を含めて、またすでに周囲の皆様方のワークショップ等でお出しいただいたものを整理したものが出てくる。大きな柱立てはすでにご議論いただきました基本構想の5つの基本目標に分けて、その中で各目標の重要な柱立てといったようなものも、それぞれ5本とか、10本とかという形でご提示いただけるのではないかと考えております。</p> <p>これは必ずしも市役所の組織の編成とは一致しない、むしろこの審議会として、計画としてあるべきものとして探していただきたい、こういうご趣旨だと思いますがいかがでしょうか。関連してでも結構ですし、その他のことでも結構ですが。</p>
<p>角野委員</p>	<p>質門ですけれども、先ほどのアウトプット指標もあるだろうし、その結果としてもたらされるアウトカム指標もあると。そういう指標の議論をするときに、事業計画がある程度見えなかったら、こちらも言いにくいなど。言うだけなら簡単ですけれども、実際の事業計画は、おそらくその中にはアウトプットの指標が出たり、おそらく予算の裏づけも入ってきたりすると思うので、若干そのあたりが今後見えてくるのかどうかをお伺いしたいのですが、いかがでしょうか。</p>
<p>新川会長</p>	<p>なかなか予算も何も立っていないところでの想定で出すというのも難しいかもしれませんが、これまでの経過の資料ということについては、これまでの総合計画、基本計画に基づいて、どういう事業を実施されてきたのかということについてはおそらく出せると思うのですが、事務局でもし何か今の関連性からのお話で対応できそうだとすることがあればお願いしますが、いかがでしょうか。</p>

事務局	<p>現総合計画に基づいて事業計画を立てて、どういったものを実施してきたかというような形で、今の基本計画に基づく事業計画についてはご提示できると思ってございます。</p>
角野委員	<p>例えば、主要な取り組みで地域防災計画の推進とか、あといくつか挙がっていますが、こういう意見を出していくと想定した場合に、どこから何を生み出せばいいかという問題も出てきて、これは現状の取り組みだけじゃなくて、新たな取り組みもということになってくると、ある程度のイメージを出してもらわないと、こちら側が勝手に一方的にこれはどうだとか言ったって、これは財政的には大変ですよということも当然あると思いますので、イメージできるものがその段階で出てきましたらまたお願いします。</p>
新川会長	<p>部門別の計画のそれぞれの取り組み内容につきましては、おそらく今後、基本計画の内容をご議論していただく際に、今日資料を読んでお示しいただきました 2 ページ目の基本計画の様式イメージ、こういうところが、とりあえずは素案、たたき台として埋められた形のもので一応出てくるだろうと想定はしておりますので、これをベースにして、これはいる、あれはいらぬ、もっとこんなのも入れよう、こういう議論を審議会としてやっていくのかなとイメージしております。まったく白地で何も無いところから書くというのは、やっぱりやや無謀かなと思っております。おそらくそういう進め方になるかと思っておりますので、今回はあらかじめご承知おきいただければと思います。その他いかがでしょうか。</p>
嶋田委員	<p>嶋田です。すいません、本来ならもうちょっと早くに言わなければいけなかったのですが、市議会からの意見一覧のところからでもいいですか。</p> <p>私自身はこのご意見の一覧を拝見させていただいたときに、まず一番意見の中で多いなと個人的に感じたのは、やっぱり先ほどもおっしゃられていましたが、枚方らしさがないとか、枚方ならではの部分がないので、本市ではなくても当てはまるのではないかという意見がすごくあるなあとと思ひまして、そこにはすごく納得しました。</p> <p>というのも、バインダーの中に閉じられているのですが、「生駒断層帯地震」等の被害想定について」という資料を事務局の方をお願いして作っていただいたのですが、例えば、今、大阪府自体で大きく課題としてあげている地震は南海トラフ巨大地震の方だと思うんですよ。今回、枚方市のホームページの方もちょっと調べさせてもらったんですけど、南海トラフ巨大地震に関する事、その対策とかはかなり資料があがっているんですけど、生駒断層帯地震に関しては、私が調べられてなかったら申し訳ないのですが、私が調べた中ではあまり見かけませんでした。ぱっと見かけたものに関しては、枚方市防災マップがあって、これは折りたたみ式ですごく大きいものですが、その下の方に小さく「もしも、生駒断層による地震が発生したら」と書いているぐらいのものでしたので、「枚方らしく」じゃないですけど、やっぱり枚方に沿ったものがちょっと出てきていないところがあるのではないかと感じたので、この市議会からの意見一覧等を見たときにそういうことも言えるのかなと思ひました。</p> <p>それと 14 番のご意見の「市民参加で進めるということが弱い」というご意見と、26 番の「計画の担い手をどのように育成していくのか」という観点が重要であるというご意見が非常にこれから重要になっていくのではないかなと思ひました。これからいろいろな施策を細かく考えていくにしても、この点はこれから非常に重要になってくるし、難しい点になってくるのではないかなと。今ここで考えて下さっているようなものを、市民レベルに落とすときに、本当に市民が主体的に関わってやってくれることなのかどうかというところが、枚方市の特徴をとらえながらも少し市民目線で考えていかなければならなくなるのかなと思ひました。</p> <p>それをちょっと考えたときに、話は変わりますが、月曜日に成人祭があったのですが、私の校区は、成人祭の実行委員として成人の子たちが第二部を運営してやったんですけど、その委員長と副委員長が以前の会議でお話させてもらった私の</p>

	<p>チームで地元活動をすごくやっている子たちで、その子たちが「成人という自覚をもって地域に恩返しをするきっかけをつくろう」をテーマにしてやっていて、それをきっかけに結構な人数ですけど、去年の夏過ぎころから、成人の子たちが実行委員という形で活動していました。</p> <p>実際に成人たちにそういうメッセージをするのであれば、自分たちがもっと地域に関わらなければいけないということで、自分たちの地域の地域活動へ実際に参加して、地域の方とふれあったりしてやっていたのですが、その子たちの内容もいろいろと話したいのですがそれはちょっと置いて、そういうことを実際に体験した子たちの感想は、地域のつながりがこんなに大切でおもしろいものなのか、地域の行事に初めて参加したけど、こんなことを自分たちの地区でやっていたことを知らなかったとか、中には、地域行事の参加の仕方がわからなかったとか、そういう意見がすごく出ていたので、もうちょっと行政も、ここに掲示しているから見た人は見られるだろうという立ち位置じゃなくて、もう少しアプローチの仕方によって、こういう地元のこととか市のこととかにもっと若い子も参加してくれるようになるんじゃないかなと思いました。ちょっとそれは置いてなんですけど。</p> <p>あと、先ほどからお話されていた基本計画の様式イメージに関してなんですが、もうちょっとわかりやすく、おもしろいじゃないですけど、もうちょっとユニークにしてもいいのかなと思いました。例えば、「今、求められていること」の最初の「防犯対策の強化が求められています」というところも、市民の積極的な関わりを求めらるのであれば、これはたぶん基本構想をどうするかっていう話をしたときにご意見が出ていたと思うのですが「～をしよう」とか、何かこう呼びかけるじゃないけど、読んでいる人が主体的に捉えられるような書き方にしたり、文章を長く載せるのではなくて、もっと端的に目標をぱっと出して、その下に細かい説明を出して、読みたい人はその下も読める。けれども住民としてぱっと見ただけで目に入ってほしいような目標に関してはもうちょっと目立つように太字で書くとか、ちょっとそういう工夫がされてもいいんじゃないかなと思いました。</p> <p>すいません長々と、以上です。</p>
新川会長	<p>貴重なご意見をいただきました。枚方らしさについては、先ほど来のお話のとおりだと思います。それから市民参加、あるいは市民ご自身に学んでいただく、成長していただく、これはとても大事で、成人祭のお話もそれにつながっているかと思えます。この審議会でも最初のころから、確かこうした市民参画、協働ということはずいぶん各委員から強調していただきました。おそらく、このあたりはひよっとすると、さっきもございましたけれども、重点施策になる可能性もあるかなとか思いながら、これは誘導になるといけませんので、私の感想ということで聞いておいていただければと思います。そんなことも感じながらちょっと聞いていたところがありました。</p> <p>様式イメージも先ほどご意見がありました。まさに市民がどう取り組むのか、行政がどう取り組むのか、市民の取り組みとしては何が期待されるのか、それに応じた形でこの基本計画全体の部門別の様式イメージを考えてみてはどうだろうかということでご意見をいただいたところです。</p> <p>これも分量に限りがありますし、どこまでを行政計画として書くのが適切か、このあたりも議論があらうかと思いますが、少しご意見、また事務局の方でもご検討いただけるかと思えます。いかがでしょうか。</p>
加藤委員	<p>さっきの議論をちょっと繰り返すようなところもあるのかもしれないのですが、ちょっと私の無理解もあると思いますが、5つの基本目標ってありますよね。いわば柱を立てたわけですよ。それに対して各部署というか、そこに合うようないろんな施策といいますか、具体的にうちはこんな施策をやるというような形であげてくるんですかね。それが網羅的ということになるとまずいので、ある意味で整理しながら位置づけてくるというイメージですよ。</p>
新川会長	<p>おそらくそうなると思います。</p>

加藤委員	<p>ですよね。そうすると例えば、この 5 つの基本目標に入らないようなものってないんですかということです。当然のことながら、それはそれで別途あるというイメージなのか、基本目標なので、何らかの形でそこに位置づけないといけないということになっているのか。そうすると、いろんな分野から当然出てきますよね。「安全で、利便性の高いまち」という柱を立てたときに、いろんな部署から関連するものが出てくる。仮に出てこない場合もありますよね。それは我々がここは出した方がいいのではないかという形で意見を言うということですよね、無理やりとか。あるいは、協働というのは別の実現のやり方として、これは非常に大事なんだということ言えば、そこに旗を立ててみんなその視点から新しいものをどんどん出してくださいということでもいいんですよね。</p>
新川会長	<p>それもあります。</p>
加藤委員	<p>ですよね。そうすると、行政サイドからすると、今までのやり方で自分たちの枠の中で考えていたのはもちろん、それ以外にも、ひょっとしたらちょっと枠を広げていただいて新しいものもどんどん出していただくと理解してよろしいのですか。</p>
新川委員	<p>というよりは、もともとのたたき台は残念ながら行政から出してもらうしかなくて、私たちにたたき台を作る力はありませんので、ここはそれをベースにして、ただしそれをどういうふうに組み替えたり、あるいは新しい枠がどうしても必要だというような議論をしたりする。これは審議会での委員の皆様方のお考えだと私はそう思っております。事務局もそれでよろしいですよね。それがこの審議会の役割ということでご理解いただければと思います。その他、いかがでしょうか。</p>
角野委員	<p>質問です。市議会からの意見の 5 番で、えらい具体的だなと思ったことですが、たまたま自分に関係ある分野なので、基本構想の中で少子化、人口減少ということで、校区問題について少しふれていたんですが、ここではえらい具体的なので、ひょっとしたら教育委員会の方で校区審議会かなんかがスタートしていて、議員さんがそれを知っていて、それで、ものすごく具体的なことが出ているのかなと思うのと、向こうも校区審議会の結果待ちということがあって、こちらではなかなか議論しづらいということにもなるのですかね。</p>
新川会長	<p>すいませんが、事務局の方からもし状況がおわかりならばお願いします。</p>
事務局	<p>今おっしゃられたとおり、学校規模適正化ということで審議会を教育委員会の方で立ち上げておまして、今、そちらの方で議論していただいております。その前提になるのは、今おっしゃっていただいた少子化ということがございますので、小学校のクラス数でいいますと、12 から 24 が適正規模ということで、それを割るような今後の人口推計をしております。それをもとに、平成 55 年までにそういう状況が想定される校区については、一定統廃合も含めて検討するという形について現在議論されておまして、それがこの 3 月議会前には中間報告が出ることになろうかと思っております。それが出た時点でこちらの方にも資料としてお出しさせていただきたいと思いますが、ただ、基本的な考え方とすれば、先ほどの質問でありましたが、あくまで分野別計画ですので、こちらの総合計画では、「選択と集中」も含めてですが、そういうことは書いていただいても支障はないのではないかと思います。</p>
新川会長	<p>やはり、基本計画は基本的な原則、考え方をきちんとお示しするという。それに基づいて、各部門の計画やあるいは実行計画、実行のための事業計画がついてくるというイメージでお考えいただきたいと思います。</p> <p>今日もいろいろと熱心にご議論いただいております間に、どんどん予定のお時間がきてしまいました。基本計画それ自体の枠組みのイメージは本日事務局からお示しいただいたようなものを前提にこれから内容のご審議をいただくということでもよろしいかと思いますが、これでよろしゅうございますか。ただし、今後、ご議論</p>

いただく中で不都合があれば当然変えていくという前提でございますが、この点でもご異論はないかと思っておりますがよろしゅうございますか。ありがとうございます。それではこういう形で今後このイメージ案に従いまして、次回以降もご審議を進めさせていただこうかと思っております。

時間があまりないのですが、次回以降の進め方につきまして、改めて皆様方にご報告とお願いをさせていただきたいと思っております。

前回はご提案させていただきましてご了解いただきましたけれども、基本計画を検討するに際しまして、これまでの基本構想と同じように部会方式で、グループに分かれて議論をするということでご了解いただきました。そこで、この部会での実施方法ということについて、少しご了解させていただきたいと思っております。先ほどご紹介いただきました部門別のそれぞれの課題や内容につきまして、今、事務局の方で一生懸命庁内の取りまとめ作業をしていただいております。これまでの市民のまちづくりワークショップやいろんなご意見を踏まえて基本計画の内容を固めていただいているところでございます。

次回の審議会でございますけれども、まずは事務局の方で固めていただきました基本計画の素案のようなものをご説明いただきまして、一旦その案を全委員の間でご理解をいただいた上で、次回、後半部分で部会に分かれて具体的なご議論、ご意見をいただいでいく、そんな手順を進めてまいりたいと思っております。ですから、次回、前半部分はご説明いただく時間ということで、基本計画の内容について、今事務局の方で詰めていただいているものをご報告いただく。それから、後半部分は部会に分かれてご議論をいただいでほしいと思っております。なお、部会につきましては、前回もお諮りさせていただきましたけれども、基本構想をご検討いただいた部会、同じ部会でと考えてございますので、これもご理解をいただければと思っておりますが、またご意見があれば、いただいでまいりたいと思っております。

それから、こういう部会に分けるときに、5本テーマがございますので言いにくいのですが、2つ、3つに分けるという考え方もなくはないんですが、私どもとしましては、基本構想の検討をさせていただきましてとおり、2つの部会で同じことを議論しながら、しかしそれぞれでいろいろなご意見をいただいで、それをまた全体で合わせて検討するというやり方をして、ちょっと無駄に見えるかもしれませんが、すべての委員さん方にこの計画の全体の内容についてご検討いただきたいと思っておりますので、両部会ともすべての計画内容について議論いただき、そして両部会のものをまた合わせて全体の審議会でご議論いただく。そういう手順を進めてまいりたいと思っております。この点もご意見があればいただきたいと思っております。効率が悪いということであれば、それはそれで皆様の総意であれば、別のやり方も考えないといけないのですが、今のところは部会に分けて、そして、柱となる5つの基本目標について各部会でそれぞれ全体をご議論いただく。検討していただいた結果を持ち寄って、改めてこの審議会で私どもの意見をまとめていく。そんな手順を考えてございます。以上のような進め方をしたいと思っておりますが、各委員いかがでございますでしょうか。大変かもしれませんが、議論するのも楽しいので、ぜひ楽しんでいただき、そのようなやり方でよろしければそうさせていただければと思っておりますが、いかがでしょうか。よろしゅうございますか。ありがとうございます。

それでは、ただいま申し上げましたようなやり方でご了解をいただいたということですので、そのように進めさせていただきます。

それでは今後の進め方ということにつきまして、本日の案件の2番目の方、ちょっと時間も押してまいりましたが、事務局からご説明をいただきまして、次回以降の進め方についてご確認いただければと思っております。よろしくお願ひいたします

事務局

(資料5「総合計画策定スケジュール(案)」の説明)

新川会長

先ほど申し上げましたように、今後の具体的な審議方針にのっとりまして、今、お示しいただきましたように、当面の2月、3月の予定をいただいでございます。この進捗につきまして、何かご質問、あるいはご意見がございましたらお願ひしたいと思っております。よろしくお願ひいたします。よろしゅうございますか。

<p>事務局</p>	<p>それでは、次回の審議会でございますけれども、今後、事務局の方で基本計画の策定に向けて資料を用意していただき、改めて部門別の課題と対応一覧のようなものをまずは出していただく。そして、本審議会全体でその内容のご説明をうかがいます。その後、部会に分かれて、ご審議をいただく。そういう進め方にしたいと思います。進め方といたしましては前回ご確認いただき、また先ほども改めてご確認いただいたとおりでございますので、繰り返すことはいたしませんけれども、各分野の現状課題、具体的な取り組み、こういったところを次回以降、ご議論をいただくということにしたいと思います。</p> <p>なお、これも前回の審議会でお諮りさせていただきましたように、そして今日も皆様方からもご意見がありましたように、重点とするもの、これについては、一旦各分野全般を見て、その上で改めて重点的に横串をさすといったようなものがありますよね、そういうところで改めてご議論をさせていただくということにしたいと思います。この点もご確認ですが、よろしいでしょうか。ありがとうございます。</p> <p>そういう方針で進めてまいりたいと思います。それでは本日はご議論いただく分については以上かと思いますが、その他、次第にございます事務局の方から何かございましたらお願いいたします。</p> <p>本日の資料等につきましてご不明な点等がございましたら、恐れ入りますが、1月21日の水曜日までに電話、メール等で結構でございますので、事務局までご連絡いただけますようよろしくお願いいたします。なお、今後は基本計画の審議ということになってまいります、審議の中で基本構想へのフィードバックも必要になってくると考えてございまして、そうしたことから本日の議会での意見等に対するご意見等も含めまして、基本構想に対するご意見等につきまして、先ほどの1月21日と申し上げましたが、その期限に関わらず、お受けしてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたしますを申し上げます。</p> <p>また、これまでと同様、本日の資料につきましては、机の上にそのままにしておいていただきましたら、お手元の委員専用のバインダーの方に閉じさせていただき、その上で保管させていただきます。</p> <p>次に、本日の会議録でございますが、事務局で案を作成いたしましたら、委員の皆さんにご確認いただきまして、その結果を会長と調整いたしまして、決定したものをホームページの方で公表してまいりたいと考えてございますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>なお、次回の審議会、部会は2月27日の金曜日、午後6時からここと同じ場所、「第3・第4委員会室」の方で開催させていただく予定となっております。よろしくお願いいたします。以上でございます。</p>
<p>新川会長</p>	<p>今、事務局からその他連絡事項をいただきました。ご意見をぜひお寄せいただければと思っておりますが、もし今日どうしても喋りたいという方がいらっしゃれば、例によってですがいかがでしょうか。特になければ、ちょっと予定の時間を過ぎておりますので、今日はこの辺りで、切らせていただきます。</p> <p>今日も大変長い時間、予定の時間をちょっと過ぎてしまいましたけれども、本当にいろんなご意見を熱心にいただきました。ありがとうございました。</p> <p>なお、最初に申し上げ忘れましたが、今年になって初めてでしたね。本年もよろしくお願いいたします。本日はどうもお疲れさまでございました。</p> <p>以上をもちまして、第6回審議会を閉じたいと思います。ありがとうございました。</p>